

1. コロナ禍の中の子やま

六年 A児

めんこくさいが仕方ない
毎朝いつもめんこくさい。
愚者です。

いつも学校に行く時、
マスクをつけて、登校。

何か物をさわるたび手洗い。
いちいち消毒。

いつもいつもめんこくさい。
本日に本日にめんこくさい。

でも、これは、今の状況上、これは仕方ない。
でも、さすがにこんなになんてくてもと思っ

た。だから、めんこくさいと思っ

でも、このへんじしなると「コロナ」にかかって

しまっ。それを思っ、めんこくさいくても

マスクをつけないとと思っ。

「コロナ」にかかってしまったという感じが

無い。めんこくさい。仕方ない。

2. 生活格差、子どもの貧困

4年 N

帰ってきんぼ
帰ってきんぼをします。ちよつとだけ、近
くの川まで。なんでかというところ、コロナで外
へ行けないから。学校しか行けないから。行
きたかったけど、家でしゅく題していたら、
また行けなかった。
(修正)

③ お父さんは家でテレワークをしていました。家で

はじろろしているお父さんですが、会社の人との電
話では、すくまじめに話していて、すくおどろき
ました。

勉強がいつもはかどりません。学校だと集中してで
きますが、家だと逃げるのができてしまうので、い
つも甘えがでます。「ちよつとキニューゲイ」といっ
て、だからだしてしまっ、そんな日々でした。6年

ひまなので、テレビをみると、コロナウイルス。ち

がうチャンネルもコロナ、コロナ、コロナでした。仕

方なく新聞を見ると、またコロナ、コロナでした。も

ううんざりです。もう本当にいやになります。そうや

ってちく積されたストレスをなくすこともできず、が

まんをどにかくしていました。

④ そして学校が始まって、改めて学校の大事さが解

りました。みんなとしやべるきかいすらなかつたけど、
やつと話ができうれしかったです。この気持ちを大
切にがんばりたいです。
6年

⑥

お母さん

ママは毎日夜に働いています。
働いている所はしりません。
夜の8時ぐらいに家を出て、
朝の3時か4時に帰ってきます。
だから夜はいつも一人です。
たまにママの友だちの家にとまります。
そういう時は宿題がぜんぜんできません。
私はこう思います。
「夜の仕事をやめ、昼の仕事にしてほしい」
と 思います。

4年 H

なんでもうちは びんぼうなんだろう
お父さんも お母さんも
ひっしに夜もはたらいているのに
なんでもうちは びんぼうなんだろう
今日もよるは
お父さんもお母さんもない
妹と二人、ずつと だまっ
テレビを見ている

3. 友達関係に悩んで

⑧ 友達関係に気づかう子ども達

交換ノートのありがたさ 5年 下田さち(仮)

一人ぼっちになりたくなかった
だから交換日記をしている。交換日記にいろいろなこ
とを書き、自分が、自分をうつつしだしている。

「さちー! また交換日記かいてるの」

よくお母さんにいわれる。そんな時、私の心の中にすん
でいるじゃあくなもの、「うるさい」と思っってしまう。

でも、今問題になっているから少しはやめようと思っ
ているけど、やっぱりおもしろくてやめられない。それに
「やめよう」

という、なんだか、つめたいしせんをあびてしまっ
だから、やめたくない。

交換日記は、かなしい時などを、人にうつつたえてなぐ
さめてもらえる。

そりや朝休み後ろで読んでるのは悪いと思っけど、
見ている時に注意ぐらいいしてほしいと思っ。

交換日記のことが気になるのだったら、横目で見ない
でほしい。交換日記の大部分は、

- 1 恋のこと(好きな人のこと)
- 2 悲し と
- 3 物語 こと
- 4 ク スの話題のこと

一人ぼっちはいや、だから一さつの交換日記で通じ合
う、ふれあう心、なぐさめてくれるやさしさ、もう一人
の自分は、自分に勇気をくれるから、その勇気をノート
に書き、反省したり、あやまったり、ひどいことを書い
たりする。

ただそれだけで、やすらぐ気持ちになる。

けつこう疲れる友だちづきあい 小川 和子(仮)

私は、一人のんびりするのが好き。
他の人に命令されたり、
……しなさいとか
言われるのは、大嫌い。
学校で疲れるのは、
友だち関係かもしれない。

A子とかB子とかにつきあってると、
けつこう うるさいことも言われる。
したくないことも、つきあったりする。
たとえば、A子の便所のつきあいとかも

めんどうだった。
B子も気まぐれで思いどおりに
ならないとすぐおこる。すぐ泣く。
こういうことが続くと、
さすがに私も疲れます。

勉強は、ほんとうはきらいじゃない。
勉強で疲れることといえば、
体育で思い切り運動した時だけ、
それは、気持ちがいい。

本当は、苦手を漢字や算数もあるけど
授業は、あまりきらいでもない。
それでも、学校の勉強も
やっぱり、ちよつと疲れます。

⑩ 友達のことを知ろう(詩・三年)

けんか

けんかをした
しかも、ゆづまくんと
きのうもおとこいも

けんかをしたいわけじゃないのに
ぼくは、こわくてあやまれなかった
ぼつた先生が

「もうだいいじょうだだから」。

とゆづまくんが
「顔にボールあててごめんね」。

「やつとあやまれた
ゆづまくんも
ゆづまくんも」

「ぼくも強ぐいってごめんね」。
とあやまってくれた

いやになってきた 山本 美子(仮)

一人なった時
すごく悲しかった。
あと、山ほど一人に
されたりする事もある。
もう学校なんて! 楽しくない!
やめたい! いつもA子にひとりにされる。
もうどうしていいかわからん!
うちも悪い事あるかもしれんけど、
A子とかに悪い事、いやな事
いっさいしていない!

友だちだって
どうしてつくればいいかわからん。
なんか、むかつく
A子の態度、しゃべり方!